



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 日本高周波鋼業株式会社

コード番号 5476 URL http://www.koshuha.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河瀬 昌博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 中尾 大輔 TEL 03-5687-6025

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	10,014	11.4	519	497.0	543	261.1	493	157.8
29年3月期第1四半期	8,989	△8.9	87	△84.2	150	△74.6	191	△64.8

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 532百万円 (210.0%) 29年3月期第1四半期 171百万円 (△70.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	3.37	ー
29年3月期第1四半期	1.31	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	41,905	20,371	48.6	138.98
29年3月期	40,551	20,058	49.5	136.85

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 20,371百万円 29年3月期 20,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	ー	0.00	ー	1.50	1.50
30年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
30年3月期(予想)	ー	ー	ー	ー	ー

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は定款において9月30日（第2四半期末日）及び3月31日（期末日）を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	20,000	12.8	680	182.0	700	126.9	600	163.3	40.93
通期	39,900	9.8	1,280	90.6	1,340	60.2	1,050	52.6	71.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施する予定です。これに伴い、平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	146,876,174株	29年3月期	146,876,174株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	298,215株	29年3月期	296,865株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	146,578,697株	29年3月期1Q	146,585,660株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. 第1四半期決算概要	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、輸出の持ち直しや設備投資の増加を背景に緩やかな回復基調となりました。また、海外においても中国経済が安定成長を続ける一方、資源価格の底入れ等により、その他新興国の経済も回復しました。

こうした中、自動車向けなどの堅調な需要を背景に、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高100億1千4百万円（前年同期比11.4%増）、営業利益5億1千9百万円（前年同期比497.0%増）、経常利益5億4千3百万円（前年同期比261.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億9千3百万円（前年同期比157.8%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

[特殊鋼]

全体的に自動車産業向けが堅調に推移したことや、工具鋼部門では輸出向け、特殊合金部門ではエネルギー産業向けでも売上数量が前年同期比で増加したため、売上高は70億9千5百万円（前年同期比9.6%増）となりました。損益面では、原燃料コストの上昇の減益要因があったものの、売上数量の増加及び販売価格の改善等により、営業利益2億9千2百万円（前年同期は7千3百万円の営業損失）となりました。

[鑄鉄]

海外需要の回復を背景に、自動車向け、建設機械向け、産業機械向けの売上数量が前年同期比で増加したため、売上高は23億9千4百万円（前年同期比22.3%増）となりました。損益面では、原燃料コストの上昇の減益要因があったものの、売上数量の増加、売上構成の改善及び販売価格の改善等により、営業利益は2億1千6百万円（前年同期比77.2%増）となりました。

[金型・工具]

自動車向け金型需要は堅調に推移したものの、売上高は5億2千4百万円（前年同期比5.3%減）となりました。売上高の減少により、営業利益は1千万円（前年同期比73.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加1億9千1百万円、受取手形及び売掛金の増加4億6千7百万円、たな卸資産の増加4億1千1百万円、流動資産のその他の増加2億6千7百万円、有形固定資産の減少3百万円等により419億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億5千3百万円増加しました。

負債合計は、支払手形及び買掛金の増加8千2百万円、電子記録債務の増加5億1百万円、賞与引当金の減少3億4千9百万円、流動負債のその他の増加7億5千1百万円、及び長期借入金の増加1千1百万円等により215億3千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億4千万円増加しました。

純資産合計については、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や期末配当の実施により203億7千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億1千2百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績が予想を大きく上回る見込みとなったため、平成29年4月28日に公表しました予想から修正を行っております。詳細につきましては、本日公表の「第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想の修正について」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	197	388
受取手形及び売掛金	7,572	8,039
製品	2,938	2,952
仕掛品	3,643	3,894
原材料及び貯蔵品	2,964	3,110
その他	1,946	2,213
貸倒引当金	△10	△11
流動資産合計	19,251	20,588
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	6,321	6,274
土地	8,489	8,489
その他(純額)	4,628	4,670
有形固定資産合計	19,438	19,434
無形固定資産	79	80
投資その他の資産		
投資有価証券	1,036	1,061
その他	775	770
貸倒引当金	△30	△30
投資その他の資産合計	1,782	1,801
固定資産合計	21,299	21,316
資産合計	40,551	41,905

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,661	4,743
電子記録債務	2,337	2,838
短期借入金	4,713	4,632
未払法人税等	111	151
賞与引当金	466	116
営業外支払手形	535	541
その他	1,872	2,623
流動負債合計	14,697	15,648
固定負債		
長期借入金	276	288
再評価に係る繰延税金負債	1,783	1,783
退職給付に係る負債	3,227	3,302
その他の引当金	68	72
その他	438	438
固定負債合計	5,795	5,885
負債合計	20,493	21,533
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,669	15,669
資本剰余金	1,139	1,139
利益剰余金	2,097	2,370
自己株式	△37	△37
株主資本合計	18,869	19,142
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	195	211
繰延ヘッジ損益	5	14
土地再評価差額金	1,360	1,360
退職給付に係る調整累計額	△371	△357
その他の包括利益累計額合計	1,189	1,228
純資産合計	20,058	20,371
負債純資産合計	40,551	41,905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	8,989	10,014
売上原価	7,929	8,454
売上総利益	1,060	1,560
販売費及び一般管理費	972	1,040
営業利益	87	519
営業外収益		
受取配当金	25	26
受取賃貸料	17	18
受取保険金	27	0
その他	19	9
営業外収益合計	90	55
営業外費用		
支払利息	7	7
売上債権売却損	4	4
出向者人件費負担金	5	12
その他	9	8
営業外費用合計	26	31
経常利益	150	543
特別損失		
固定資産処分損	4	22
特別損失合計	4	22
税金等調整前四半期純利益	146	520
法人税、住民税及び事業税	58	119
法人税等調整額	△103	△91
法人税等合計	△44	27
四半期純利益	191	493
親会社株主に帰属する四半期純利益	191	493

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	191	493
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	16
繰延ヘッジ損益	—	9
退職給付に係る調整額	18	13
その他の包括利益合計	△19	39
四半期包括利益	171	532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	171	532
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(単元株式数の変更及び株式併合等)

当社は、平成29年6月27日開催の第92回定時株主総会において、平成29年10月1日を効力発生日とする単元株式数の変更(1,000株を100株に変更)及び株式併合(10株を1株に併合)が可決承認されました。これにより、当社の発行済株式総数は146,876,174株から14,687,617株となります。

1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式併合が前連結会計年度の開始の日を実施されたと仮定した場合の1株当たり情報は以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
1株当たり四半期純利益	13円05銭	33円65銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,476	1,958	554	8,989	—	8,989
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32	7	0	40	△40	—
計	6,509	1,965	554	9,029	△40	8,989
セグメント利益又は損失(△)	△73	122	38	87	—	87

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,095	2,394	524	10,014	—	10,014
セグメント間の内部売上高 又は振替高	36	7	1	45	△45	—
計	7,131	2,402	526	10,060	△45	10,014
セグメント利益	292	216	10	519	—	519

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 第1四半期決算概要

平成29年7月28日
日本高周波鋼業株式会社

平成30年3月期 第1四半期決算概要

連 結

1. 当四半期の業績（累計）と通期予想

(単位：百万円、%)

摘要	当期 30年3月期 第1四半期	(対前年同期)		前年同期 29年3月期 第1四半期	通期予想 30年3月期
		増減額	増減率		
売上高	10,014	1,025	11.4%	8,989	39,900
営業利益	519	432	497.0%	87	1,280
経常利益	543	393	261.1%	150	1,340
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	493	301	157.8%	191	1,050
設備投資	387	254	192.6%	132	3,760
減価償却費	388	△5	△1.4%	393	1,620

2. セグメント別売上高・営業利益（累計）

【製品・サービス別】

(単位：百万円)

摘要	当 期		前年同期		増 減	
	30年3月期第1四半期		29年3月期第1四半期		売上高	営業利益
	売上高	営業利益	売上高	営業利益		
特殊鋼	7,095	292	6,476	△73	618	366
鋳鉄	2,394	216	1,958	122	436	94
金型・工具	524	10	554	38	△29	△28
計	10,014	519	8,989	87	1,025	432

【海外売上高】

(単位：百万円、%)

摘要	当 期		前年同期		(対前年同期)	
	30年3月期第1四半期		29年3月期第1四半期		増減額	増減率
	売上高	連結売上高比	売上高	連結売上高比		
アジア	1,194	11.9%	894	10.0%	299	33.5%
その他の地域	96	1.0%	36	0.4%	60	166.7%
計	1,291	12.9%	930	10.4%	360	38.7%
連結売上高	10,014		8,989		1,025	11.4%

3. 経常利益増減益要因（前年同期比）

(単位：億円)

増 益 要 因	金額	減 益 要 因	金額
1. 売上数量・構成改善	3	1. 原燃料コスト上昇	3
2. 販売価格改善	3		
3. コスト改善他	1		
計 (A)	7	計 (B)	3
		差引 (A)-(B)	4